

## 「ヘルパンギーナ」に注意

のどの奥に水ぼうがができる「ヘルパンギーナ」がはやっています。夏かぜの一種でそれほど心配はありませんが、のどの痛みが強く、食事や水分がとりにくくなるのが特徴。高熱が3日以上続いたり、水分をとれないようときは急ぎ病院へ。

- 症状**
- 38～40℃の高熱が2～3日続く
  - のどの奥に白いぶつぶつができる
  - のどの痛み
  - 食欲不振など

- ケア**
- かぜと同じケア
  - こまめな水分補給
  - 薄味のスープや豆腐、プリンなど、のどごしと消化のよい食事



熱が下がって1日以上たち、いつもどおり食事ができるまでは、園をお休みしましょう。

## RSウイルス感染症

RSウイルス感染症にかかると、激しいせきが出て呼吸が苦しくなります。年長児は、それほどひどくなりませんが、夜になってせきが急に悪化することがあるので注意しましょう。呼吸困難を起こすと命にかかわることもあるので、下のような様子が見られたら朝を待たず、急いで受診してください。

### 呼吸困難のサイン

- ひどくせき込んで唇や顔色が青い
- 息をすると胸の上部がべこべこする
- 肩を大きく上下させて息をする
- 呼吸が荒く、顔や手足が冷たい
- 呼吸が速く、息をするとき鼻の穴が広がる

## まげんたよん 10月号

ひとあめごとに秋の気配を感じる

季節となりました。運動会が終わって

子どもたちもほっと一息ついたところのようです。日ごとに肌を感じる風が冷たくなり発熱や咳でお休みする子が増えてきました。薬をお預かりする数も増えています。

今月は、おにぎり遠足もあります。早めの病院受診も大切ですが、ご家庭におかれましても十分に休息がとれるよう管理をお願いいたします。



## おねがい

- 1 薬を持参する場合は、必ず薬の連絡票の記入をお願いします。その際、薬剤情報提供書（薬の処方内容が書いてある用紙）または、お薬手帳を沿えて頂きたいです。（コピーをとってお返しします。）
- 2 薬の連絡票は、内服する時間、食前、食後、おやつ後の欄に必ず○印をつけてください。記入がない場合は、確認のお電話を入れさせていただくことがあります。
- 3 薬の容器、粉薬、容器を入れてくる袋には必ず、ひとつひとつにフルネームで名前を記入してください。
- 4 薬の内服期間の記入もお願いします。

## 10月10日は目の愛護デー

生まれたときは明暗を感じる程度の子どもの視力が、大人並みの1.0くらいになるのが、6歳ころと言われます。子どもは視力に異常が生じても、自分で症状を訴えることは難しいこと。気になる様子が見られたら、眼科を受診しましょう。

### こんなときは心配です

- 目を細めて見る
- 片目で見ると
- 顔を傾けて見る
- まぶしがる
- いつも涙ぐんでいる
- まぶたが下がっている

## 10月の乳幼児健康診査

5日（水）1歳6ヶ月児健診

7日（金）乳幼児健康診査

27日（木）赤ちゃん相談

2歳6ヶ月児相談

詳しくは広報しずくいで確認のうえおでかけください。